



# 目安箱サイト通信

No.4

## 1 ネットパトロール検案件数

(宮崎学生掲示板・ミルクカフェ・あげじゃぱん・アメーバ・爆サイ)

月	実名投稿件数	備 考
9月	63件	学校名記載28件 学年等記載5件

※各学校で御確認の上、削除等の対処をしてください。(削除依頼方法参照)

## 2 目安箱歳時記

クリック1回で莫大な情報が得られるネット社会は、私たちの生活に切り離せないものとなっています。

しかし、個人の情報が丸裸にされる危険性も秘めています。つまり、自分の情報や書き込んだ内容が永遠に残ってしまうというリスクが生じます。

削除依頼してもなかなか削除してもらえず、表現の自由が優先されてしまう。人権(個人の権利)が置き去りにされているような気がします。

個人情報へのルールづくりも必要ですが、まずは、自分自身が「情報は永久に残る」という可能性を認識することが大切であると思います。

## 3 アプリからの個人情報流失に注意

アプリ(応用ソフト)は占いができるものを装い、ダウンロードすると、電話番号やインターネット閲覧履歴などすべての個人情報が抜き取られることもあるようです。

県警生活環境課サイバー犯罪対策室と九州管区警察局宮崎県情報通信部が、アプリによってスマートフォン内の個人情報が流出する過程が体験できるスマートフォン用アプリを開発したそうです。

サイバー犯罪を防止するための出前講座「サイバーセキュリティカレッジ」では、啓発資料として活用しているそうです。まずは、不要なアプリはダウンロードしない、ウイルス対策ソフトは最新のものにするなどの対策が大切だと思います。